



■ 計画策定の経過と体制

○計画策定の経過

年	月日	概要
令和2年	9月16日 ～9月30日	市民ウェブアンケート実施 回答数：1,269通
	9月～10月	ヒアリング調査実施 富士市の自転車関連の12団体
	11月16日	第1回富士市自転車活用推進計画策定懇話会 ①懇話会設置趣旨や座長選任 ②富士市自転車活用推進計画策定スケジュール ③富士市自転車活用推進計画（案）の第1章から第4章までについての意見聴取 等
	12月22日	第1回 作業分科会 ①本計画の策定趣旨及び作業分科会について ②「富士市自転車活用推進計画（案）」、「計画趣旨」、「分科会の取組」、「スケジュール」の共有 ③富士市自転車活用推進計画（案）についての意見交換 等
令和3年	1月14日	第2回 作業分科会 ①「施策（案）、取組（案）」説明 ②「施策（案）、取組（案）」についての意見聴取 等
	1月28日	第3回 作業分科会 ①「施策（案）、取組（案）」説明 ②「施策（案）、取組（案）」についての意見聴取 ③「施策（案）、取組（案）」のまとめ 等
	3月5日	第2回富士市自転車活用推進計画策定懇話会 ① 第1回懇話会で意見聴取した部分の変更点について ② 実施施策及び取組等について ③ 指標と評価指数、計画の推進体制について 等
	4月27日	第3回富士市自転車活用推進計画策定懇話会 ① 第2回懇話会で意見聴取した部分の対応と変更点について ② 取組内容と所管する機関について ③ 成果指標と活動指標について 等
	7月1日 ～8月2日	富士市自転車活用推進計画（案）のパブリック・コメントの実施
	9月27日	第4回富士市自転車活用推進計画策定懇話会 ① 第3回懇話会で意見聴取した部分の対応と変更点について ② パブリック・コメントの実施結果について ③ 富士市自転車活用推進計画について 等



○ 計画策定の体制

【富士市自転車活用推進計画策定懇話会 参加者名簿】

本市における自転車活用推進計画策定に当たり、外部の視点からの意見又は助言を求めるため、富士市自転車活用推進計画策定懇話会を開催しました。

団体等	役職	氏名	備考
名城大学理工学部 社会基盤デザイン工学科	教授	松本 幸正	学識経験者
国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所 計画課	課長	家垣 義洋	自転車活用推進計画関係
国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所	建設専門官	高柿 弘義	道路管理者 令和2年9月7日から令和3年3月31日まで
	建設専門官	中野 はつ子	道路管理者 令和3年4月1日から
静岡県 富士土木事務所 企画検査課	次長兼 企画検査課長	望月 満	道路管理者
静岡県 スポーツ・文化観光部 スポーツ局 スポーツ政策課	主査	伊東 謙吾	静岡県自転車活用推進計画関係 令和2年9月7日から令和3年3月31日まで
	主査	森 保充	静岡県自転車活用推進計画関係 令和3年4月1日から
静岡県警察 富士警察署 交通課	課長	鈴木 英文	交通安全関係 規制関係
(一社) 富士山観光交流 ビューロー	専務理事	土屋 俊夫	サイクルツーリズム関係 観光施設連携関係
富士商工会議所 商業観光課	課長	神尾 英尚	サイクルツーリズム関係 企業連携関係
富士市商工会	事務局長	深澤 伸嘉	サイクルツーリズム関係 企業連携関係
ふじのくに east サイクリストクラブ	代表	後藤 淳	サイクルツーリズム関係 ホビーサイクリスト関係
(有) サイクルセブン	代表	八幡 洋介	地域自転車ショップ
BCクリエイト (同)	代表	二戸 康寛	「レバンテフジ静岡」運営会社 競技振興、裾野拡大関係 サイクルツーリズム関係



【サイクルスポーツ・サイクルツーリズム分科会 参加者名簿】

サイクルスポーツ・サイクルツーリズム分科会では、本計画の目標「Ⅰ. サイクルスポーツ振興による都市の魅力向上」、「Ⅱ. サイクルツーリズム推進による地域活力の向上」に基づく、方針から、具体的な取り組み等を検討しました。

団体等	役職	氏名
国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所	建設専門官	飯村 豊
静岡県 スポーツ・文化観光部 スポーツ局 スポーツ政策課	主査	伊東 謙吾
(一社) 富士山観光交流 ビューロー	事業推進担当	佐野 佑輔
富士商工会議所 商業観光課	課長	神尾 英尚
富士市商工会	事務局長	深澤 伸嘉
ふじのくに east サイクリストクラブ	代表	後藤 淳
BCクリエイト (同)	代表	二戸 康寛
東京電力パワーグリッド (株) 静岡総支社	副総支社長	飯塚 一樹
東京電力パワーグリッド (株) 富士支社	次長	相山 勇治
富士市ホテル旅館業組合	副組合長	石毛 稔
富士急静岡バス (株)	営業部長	渡邊 輝
商業組合 静岡県タクシー協会 富士・富士宮支部	支部長	米山 政司
岳南電車 (株)	鉄道部長代理 兼課長	井上 昌久
産業経済部 富士山・観光課		



【安全安心・裾野拡大分科会 参加者名簿】

安全安心・裾野拡大分科会では、本計画の目標「Ⅲ.安全・安心に自転車を利用できる環境づくり」、
「Ⅳ.自転車利用の裾野拡大による市民生活の質の向上」に基づく、方針から、具体的な取り組み等
を検討しました。

団体等	役職	氏名
国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所	建設専門官	高柿 弘義
静岡県 富士土木事務所	次長	望月 満
静岡県警察 富士警察署 交通課	課長	鈴木 英文
静岡県警察 富士警察署 交通課	交通安全教育係 警部補	鈴木 正行
(有) サイクルセブン	代表	八幡 洋介
BCクリエイト (同)	代表	二戸 康寛
富士市立高等学校	教諭	山下 陽右
市民部 市民安全課		
都市整備部 都市計画課		
建設部 建設総務課		
建設部 道路整備課		
建設部 道路維持課		



■ 市民ウェブアンケートの調査結果

○実施概要

1) 調査目的

- ① 富士市における自転車利用実態の把握
- ② 自転車利用環境の課題の把握
- ③ 自転車を取り巻く環境や市の自転車施策等の周知や啓発

2) 調査概要

- ① 実施方法：「しずおか電子申請サービス」を利用したウェブアンケートを実施
- ② 調査時期：令和2年9月16日(水)から9月30日(水)
- ③ 回答数：1,269通
- ④ 周知方法：富士市ウェブサイトへの掲載及び公共施設へのチラシ(QRコード付き)を配布

自転車のこと 教えてください さいくりんぐ。

富士市自転車活用推進プロジェクト

**自転車利用に関する
Web アンケートに
ご協力ください。**

アンケート募集期間
9月30日まで

アンケートはこちらから→

アンケート項目抜粋●
あなたの所持している自転車の種類を教えてください
●あなたは週にどれくらい自転車を利用されますか●自転車を安全に利用するための「自転車安全利用五則」を知っていましたか●自転車利用環境で危険と感じていることを教えてください●自転車が安心して道路を通行できるように、道路が整備されているのを見たことがありますか●サイクルリングに出かけたことがありますか。また、出かけてみたいですか・・・

富士市は、ノリがいい!

富士市 市民部 スポーツ振興課 si-sports@div.city.fuji.shizuoka.jp 電話：0545-55-2876 担当：石井・影山

参考資料



○ アンケートの結果概要

回答状況

- ウェブアンケート調査を実施した結果 1,269 人からの回答がありました。
- 回答者は、「40 才代(24.4%)」が最も多く、次いで「50 才代(22.3%)」、「10 才代(20.5%)」となりました。

サイクルスポーツ振興に関する視点

- 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの自転車競技が静岡県内で行うことを「知っている」と答えた方が 84.4%と「知らなかった(15.6%)」を上回りました。
- 富士市に拠点事務所を設置し、活動しているプロサイクリングチーム「レバンテフジ静岡」を知っている方は 61.1%となった。また、プロサイクリングチームが参加するイベントで興味ある内容では、「レースイベント(42.5%)」が最も高くなりました。一方で、自転車競技の観戦経験は 4.6%と少ない結果となります。

① 東京オリンピック・パラリンピックや自転車競技への関心

- ・ 東京オリンピック・パラリンピックで自転車競技が県内で行うことへの知名度は、「知っている(84.4%)」が高い結果となりました。
- ・ 自転車競技(ロードレース、マウンテンバイク、トラック、BMX 等)の観戦経験は、95.4%が自転車競技の観戦経験が無い結果となります。
- ・ 大会への期待は、「近くで自転車競技を見たい(54.6%)」が最も高く、次いで、「まちなのにぎわい(42.8%)」、「露店やアンテナショップ(24.4%)」となりました。

② プロサイクルチームのレバンテフジ静岡への関心

- ・ 富士市に拠点事務所を設置し、活動しているプロサイクリングチーム「レバンテフジ静岡」を「知っている」が 61.1%となりました。
- ・ プロサイクルチームが参加するイベントでは、「レースイベント(42.5%)」が最も高く、次いで「サイクルイベント(24.4%)」、「健康教室(20.2%)」となりました。

③ 自転車に関してチャレンジしてみたいこと

- ・ 「特にない(59.6%)」が最も高く、次いで「サイクリングを始める(15.8%)」が高くなりました。



サイクルツーリズム振興に関する視点

- サイクリングに「出かける人」は17.5%、「出かけてみたい人」は21.3%で、サイクリングで楽しむ内容は、「自然を楽しむ(64.1%)」が最も高くなりました。
- レンタサイクルを「利用したことのない人」は84.0%と少ない現状です。今後、レンタサイクルの貸出で、今後利用してみたい自転車の種類では、「電動アシスト付自転車(スポーツタイプ以外)」が54.8%と最も多く、次いで「スポーツ型電動アシスト付自転車(E-BIKE)」が35.5%となりました。
- 観光施設と連携したサービスでは、「観光施設等へのバイクスタンドの充実(44.4%)」が最も高く、次いで「空気入れ等道具の貸出(42.6%)」となりました。

① サイクルツーリズムについて

- ・ サイクリングに出かける方は、「よく出かける(2.8%)」、「たまに出かける(14.7%)」、「出かけてみたい(21.3%)」であった一方で、「出かけない」が61.2%と最も高い状況です。
- ・ サイクリングの目的では、「自然を楽しむ(64.1%)」が最も高く、次いで「景観を楽しむ(62.1%)」、「走りを楽しむ(53.5%)」となりました。
- ・ サイクリングに出かける人数は、「1人(44.6%)」と最も高く、次いで「2人(32.9%)」、「3人(16.2%)」となりました。
- ・ 一人あたりのお金の利用では、「1000円程度(50.7%)」が最も高く、次いで「2000円程度(26.6%)」となりました。
- ・ サイクリングの頻度は「月に1~2回程程度(67.1%)」が最も高く、出かける時期は「秋(78.1%)」が最も多く、次いで「春(74.6%)」が多い結果となりました。

② レンタサイクルについて

- ・ レンタサイクルの利用経験は、16.0%に留まり、観光利用が95.1%と最も高くなりました。
- ・ レンタサイクルでは、「シティサイクル」が78.3%と最も高く、今後利用してみたい自転車の種類では、「電動アシスト付自転車(スポーツタイプ以外)(54.8%)」が最も高く、次いで「スポーツ型電動アシスト付自転車(E-BIKE)(35.5%)」となりました。

③ シェアサイクルについて

- ・ シェアサイクルの利用経験は、「利用したことがない」が98.3%と高く、利用用途としては、「観光目的(76.2%)」が最も高くなりました。
- ・ 富士市内でシェアサイクルを利用してみたい方は、24.1%に留まり、利用用途として、「市内移動(61.1%)」が最も高く、次いで「観光目的(41.8%)」となりました。

④ スポーツ型電動アシスト付自転車(E-BIKE)について

- ・ 利用経験が「ない」が90.9%と高い一方で、今後「乗ってみたい」が60.0%となりました。

⑤ 交通事業者や観光施設との連携について

- ・ 交通事業者と連携したサービスでは、「バス停や駅に駐輪場を併設し乗り換えしやすいサービス(49.8%)」が最も高く、次いで「鉄道やバス、タクシーへ自転車をもそのまま乗せられるサービス(42.9%)」となりました。
- ・ 観光施設と連携したサービスでは、「観光施設等へのバイクスタンドの充実(44.4%)」が最も高く、次いで「空気入れ等道具の貸出(42.6%)」、「休憩スペースの提供(30.6%)」となりました。



安心安全に関する視点

- 自転車安全利用五則について、「すべて知っている」が55.2%と最も高く、次いで「一部知っていた」が31.0%となりました。
- また、自転車走行空間整備については、「一部は知っている（一部見たことがある）」が60.2%と最も高く、次いで「知らない（見たことがない）」が15.3%となりました。
- 自転車走行時の危険と感ずることでは、「自動車との距離が近い(66.1%)」が最も高く、自動車での走行中、自転車利用者の走行で危険に感ずることでも、「自転車との距離が近く接触しそうになる(58.2%)」が最も高い現状です。
- 市内を歩いていて、自転車利用者の走行で危険に感ずることでは、「スマートフォン等のながら走行(56.2%)」が最も高く、次いで「自転車が横に並んで走行している(51.2%)」となりました。

① 自転車の安全な利用啓発について

- ・ 自転車安全利用五則の認知度は、「すべて知っていた(55.2%)」が最も高く、次いで「一部知っていた(31.0%)」、「知らなかった(9.6%)」となりました。
- ・ 静岡県自転車条例の改正(平成31年4月)の認知度は「すべて知っていた(61.8%)」、次いで「聞いたことがあるが内容は知らなかった(25.8%)」となりました。

② 自転車走行空間について

- ・ 自転車が安心して道路を通行できる整備(自転車道、自転車通行帯、矢羽根)については、「一部知っている(60.2%)」が最も高く、次いで「知らない」が15.3%となりました。
- ・ 自転車走行時の危険と感ずることでは、「自動車との距離が近い(66.1%)」が最も高く、次いで、「自転車が安心して走れる道路が少ない(63.4%)」、「走行マナー・交通ルールが普及していない(46.8%)」となりました。
- ・ 市内を歩いていて、自転車利用者の走行で危険に感ずることでは、「スマートフォン等のながら走行(56.2%)」が最も高く、次いで「自転車が横に並んで走行している(51.2%)」、「交差点で一時停止せずに走行している(39.7%)」になりました。
- ・ 自動車での走行中、自転車利用者の走行で危険に感ずることでは、「自転車との距離が近く接触しそうになる(58.2%)」が最も多く、次いで「スマートフォン等の操作や音楽を聴きながら走行している(48.5%)」、「自転車が横に並んで走行している(47.5%)」となりました。

③ 自転車利用総合計画の認知度について

- ・ 計画を「知らなかった(66.0%)」が最も高く、次いで「聞いたことあるが内容は知らなかった(22.9%)」が高くなりました。

④ 駐輪環境について

- ・ 駅周辺における駐輪環境では、「毎回駐輪できている(21.4%)」、「駐輪できないことが多い(0.5%)」、「時々駐輪出来ない(1.5%)」となり、「あまり利用していないのでわからない(76.7%)」が最も高くなりました。

⑤ 災害時の自転車利用について

- ・ 災害時の想定する移動手段では、「徒歩(73.3%)」が最も多く、次いで自分の運転する「自動車(51.7%)」となりました。



裾野拡大に関する視点

- 自転車を「利用しない」が55.6%と「月に1、2回」が13.6%と合わせ69.2%と自転車をあまり利用しない人が多い現状です。
- 利用する自転車は「シティサイクル(53.0%)」が最も高く、次いで「スポーツタイプ以外の電動アシスト付き自転車(17.6%)」が高い結果となりました。
- また、自転車の利用目的は、「通学(37.8%)」利用が最も高く、次いで「通勤(30.5%)」、「買物(30.5%)」となりました。自転車を利用する理由では、「手軽に使える(70.7%)」が最も高く、次いで「健康のため(34.2%)」となりました。
- 趣味に関する情報は、「インターネット(93.0%)」が最も高く、次いで「SNS(40.9%)」になりました。一方自転車に関する情報は、「自転車販売店(62.1%)」が最も高く、次いで「インターネット(58.9%)」となりました。

① 自転車利用について

- ・ 自転車利用頻度は、「利用しない(55.6%)」が最も高く、次いで「ほぼ毎日(19.9%)」、「月に1、2回(13.5%)」となりました。
- ・ 所持している自転車のタイプは、「シティサイクル(53.0%)」が最も高く、次いで「電動アシスト付き自転車(スポーツタイプ以外)(17.6%)」、「スポーツ型電動アシスト付き自転車(E-BIKE)(1.8%)」、「クロスバイク(13.3%)」となりました。
- ・ 自転車利用の目的は、「通学(37.8%)」が最も高く、次いで「通勤(30.5%)」、「買物(30.5%)」、「市内移動(29.4%)」となりました。
- ・ 自転車を利用する理由は、「手軽に使える(70.7%)」が最も高く、次いで「健康のため(34.2%)」、「目的地まで早く着く(33.0%)」となりました。

② 自転車利用の変化について

- ・ コロナ禍である現在の自転車利用は、1月に比べ「増えた(19.1%)」、「減った(12.8%)」、「変わらない(68.1%)」となりました。

③ 情報収集について

- ・ 趣味に関する情報は、「インターネット(93.0%)」が最も高く、次いで「SNS(40.9%)」、「本(雑誌、広報誌等)(34.8%)」となりました。
- ・ 自転車に関する情報は、「自転車販売店(62.1%)」が最も高く、次いで「インターネット(58.9%)」、「家族知人(17.4%)」となりました。

④ 裾野拡大について

- ・ 今後、富士市で自転車の利活用を推進していくことで大切だと思うことでは、「走行マナー啓発(53.3%)」が最も高く、次いで「自転車走行空間の整備(50.3%)」、「サイクリングコースの充実(40.3%)」となりました。



○ アンケートの集計結果

問1 あなたの年齢を教えてください。

	10才代	20才代	30才代	40才代	50才代	60才代	70才代	80才以上	未回答・ブランク	総計
回答数	260	98	257	310	283	57	4	0	0	1269
%	20.5%	7.7%	20.3%	24.4%	22.3%	4.5%	0.3%	0.0%	0.0%	100.0%

問2 あなたの性別を教えてください。

	男性	女性	その他	未回答・ブランク	総計
回答数	734	531	1	3	1269
%	57.8%	41.8%	0.1%	0.2%	100.0%

問3 あなたの御職業を教えてください。

	小中学生	高校生	大学・専門学校等	自営業	会社員	医療関係	公務員	パート・アルバイト	主婦・主夫	無職
回答数	3	259	0	6	29	2	867	99	3	1
%	0.2%	20.4%	0.0%	0.5%	2.3%	0.2%	68.3%	7.8%	0.2%	0.1%
	未回答・ブランク	総計								
回答数	0	1269								
%	0.0%	100.0%								

問4 あなたのお住まいの地区(小学校区)を教えてください。

	富士市外	富士南小学校	富士第一小学校	伝法小学校	丘小学校	田子浦小学校	吉原小学校	今泉小学校	広見小学校	富士第二小学校
回答数	86	83	71	65	63	62	59	59	58	57
%	6.8%	6.5%	5.6%	5.1%	5.0%	4.9%	4.6%	4.6%	4.6%	4.5%
	岩松北小学校	青葉台小学校	須津小学校	鷹岡小学校	富士中央小学校	富士川第一小学校	大淵第一小学校	吉永第一小学校	岩松小学校	元吉原小学校
回答数	56	56	51	48	47	44	41	40	37	35
%	4.4%	4.4%	4.0%	3.8%	3.7%	3.5%	3.2%	3.2%	2.9%	2.8%
	原田小学校	天間小学校	吉永第二小学校	富士見台小学校	神戸小学校	富士川第二小学校	東小学校	大淵第二小学校	未回答・ブランク	総計
回答数	35	30	26	26	14	14	5	1	0	1269
%	2.8%	2.4%	2.0%	2.0%	1.1%	1.1%	0.4%	0.1%	0.0%	-

問5 普段、趣味に関する情報を何処から調べますか(複数回答可)。

	インターネット	SNS	専門店	テレビ	本(雑誌、広告等)	家族知人	その他	未回答・ブランク	総計
回答数	1180	519	59	394	442	265	10	0	1269
%	93.0%	40.9%	4.6%	31.0%	34.8%	20.9%	0.8%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問6 あなたは週にどれくらい自転車を利用しますか。

	ほぼ毎日	週に3、4回	週に1、2回	月に1、2回	利用しない	未回答・ブランク	総計
回答数	252	76	63	173	705	0	1269
%	19.9%	6.0%	5.0%	13.6%	55.6%	0.0%	100.0%

問7 あなたの所持している自転車の種類を教えてください(複数回答可)。

	シティサイクル	電動アシスト付自転車(スポーツタイプ以外)	スポーツ型電動アシスト付自転車(E-BIKE)	折り畳み自転車・小径車(ミニベロ)	ロードバイク	マウンテンバイク	クロスバイク	持っていない	その他	未回答・ブランク	
回答数	299	99	10	63	66	63	75	8	2	0	
%	53.0%	17.6%	1.8%	11.2%	11.7%	11.2%	13.3%	1.4%	0.4%	0.0%	
	総計										
回答数	564										
%	-										

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません



問8 自転車利用の目的を教えてください(複数回答可)。

	通勤	通学	買い物	通院	観光・レジャー	サイクルスポーツ	ビジネス	市内の移動	その他	未回答・空白
回答数	172	213	172	12	52	65	8	166	24	0
%	30.5%	37.8%	30.5%	2.1%	9.2%	11.5%	1.4%	29.4%	4.3%	0.0%
	総計									
回答数	564									
%	-									

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問9 自転車を利用する理由について教えてください(複数回答可)。

	手軽に使える	健康のため	環境への配慮	公共交通より使いやすから	目的地まで早く着く	自転車に乗ることが楽しいから	かっこいい・おしゃれ	免許が無くても運転できるから	経済的だから	その他
回答数	399	193	63	123	186	107	18	40	121	26
%	70.7%	34.2%	11.2%	21.8%	33.0%	19.0%	3.2%	7.1%	21.5%	4.6%
	未回答・空白									
回答数	0									
%	0.0%									
	総計									
回答数	564									
%	-									

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問10 コロナ禍である現在の日常生活での自転車利用は、今年の1月に比べて増えましたか。

	増えた	減った	変わらない	未回答・空白	総計
回答数	108	72	384	0	564
%	19.1%	12.8%	68.1%	0.0%	100.0%

問11 問10の自転車利用は、どの用途に変化がありましたか。

	通学	通勤	買い物	通院	公共施設への移動	市内移動	レジャー	その他	未回答・空白	総計
回答数	87	33	41	2	6	41	17	7	10	180
%	48.3%	18.3%	22.8%	1.1%	3.3%	22.8%	9.4%	3.9%	5.6%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問12 自転車(修理や購入等)に関する情報はどこから調べますか(複数回答可)。

	自転車販売店	インターネット	SNS	本(雑誌、広報誌等)	家族知人	その他	未回答・空白	総計
回答数	350	332	63	49	98	6	0	564
%	62.1%	58.9%	11.2%	8.7%	17.4%	1.1%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問13 地震や津波等の災害時に想定する移動手段は何ですか(複数回答可)。

	自動車(自分で運転)	自動車(他者の運転に同乗)	自転車	徒歩	その他	未回答・空白	総計
回答数	650	219	334	930	50	0	1269
%	51.2%	17.3%	26.3%	73.3%	3.9%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問14 自転車を安全に利用するための「自転車安全利用五則」を知っていましたか。

	すべて知っていた	一部は知っていた	聞いたことはあるが内容は知らなかった	知らなかった	未回答・空白	総計
回答数	701	394	52	122	0	1269
%	55.2%	31.0%	4.1%	9.6%	0.0%	100.0%

問15 静岡県自転車条例(平成31年4月)が制定され、児童、中学生の自転車通学時のヘルメット着用の義務化や自転車に乗る全ての人は、自転車保険の加入が義務化されましたが、内容を知っていましたか。

	知っていた	聞いたことはあるが内容は知らなかった	知らなかった	未回答・空白	総計
回答数	784	328	157	0	1269
%	61.8%	25.8%	12.4%	0.0%	100.0%



参考資料



問16 自転車の利用環境で危険だと感じている(感じる)ことを教えてください(複数回答可)。

	自転車が安心して走れる道路が少ない	自動車との距離が近い	自転車の走行位置が不明瞭	走行マナー・交通ルールが普及していない	歩行者との距離が近い	自動車の走行を阻害していると感じる	問題ない	その他	未回答・ブランク	総計
回答数	804	839	482	594	355	479	36	39	0	1269
%	63.4%	66.1%	38.0%	46.8%	28.0%	37.7%	2.8%	3.1%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問17 市内を歩いていて自転車利用者の走行で危険を感じたことを教えてください(複数回答可)。

	歩道で接触しそうになる	歩道でスピードを緩めず走行している	歩行者が多い場所でも自転車に乗っている	交差点で一時停止せずに走行している	スマートフォン等の操作や音楽を聴きながら走行している	自転車が横に並んで走行している	無灯火(無点灯)で走行している	問題ない	その他	未回答・ブランク
回答数	488	503	364	504	713	650	319	91	34	0
%	38.5%	39.6%	28.7%	39.7%	56.2%	51.2%	25.1%	7.2%	2.7%	0.0%
総計										
回答数	1269									
%	-									

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問18 自転車で走行中(他者の運転に同乗中含む)、自転車利用者の走行で危険だと感じたことを教えてください(複数回答可)。

	自転車との距離が近く接触しそうになる	自転車が車道を逆走して走ってくる	交差点で一時停止せずに侵入してくる	自転車の走行位置が不明確	スマートフォン等の操作や音楽を聴きながら走行している	自転車が横に並んで走行している	無灯火(無点灯)で走行している	問題ない	その他	未回答・ブランク
回答数	738	577	575	428	616	603	318	76	45	0
%	58.2%	45.5%	45.3%	33.7%	48.5%	47.5%	25.1%	6.0%	3.5%	0.0%
総計										
回答数	1269									
%	-									

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問19 富士市では平成23年に「富士市自転車利用総合計画」を策定しましたが、知っていましたか。

	知っていた	聞いたことはあるが内容は知らなかった	知らなかった	未回答・ブランク	総計
回答数	141	291	837	0	1269
%	11.1%	22.9%	66.0%	0.0%	100.0%

問20 自転車が安心して道路を通行できるように、道路が整備されているのを見たことがありますか(知っていますか)。また、整備の違いを知っていましたか。

	すべて知っている(すべて見たことがある)	一部は知っている(一部は見たことがある)	見たことはあるが内容は知らなかった	知らない(見たことはない)	未回答・ブランク	総計
回答数	143	764	168	194	0	1269
%	11.3%	60.2%	13.2%	15.3%	0.0%	100.0%

問21 駅周辺の施設において、自転車は駐輪できていますか。

	毎回駐輪できている	時々駐輪できない	駐輪できないことが多い	あまり利用しないのでわからない	未回答・ブランク	総計
回答数	271	19	6	973	0	1269
%	21.4%	1.5%	0.5%	76.7%	0.0%	100.0%

問23 サイクリングに出かけたことがありますか。また、出かけてみたいですか。

	よく出かける	たまに出かける	今後出かけてみたい	出かけない	未回答・ブランク	総計
回答数	36	187	270	776	0	1269
%	2.8%	14.7%	21.3%	61.2%	0.0%	100.0%



問24 サイクリングは何を目的に出かけますか(複数回答可)。

	自然を楽しむ	景観を楽しむ	走りを楽しむ	食事を楽しむ	知らない場所に行く(通る)ことを楽しむ	歴史的・文化的財を楽しむ	レジャー施設を楽しむ	その他	未回答・フランク	総計
回答数	316	306	264	76	189	39	36	26	0	493
%	64.1%	62.1%	53.5%	15.4%	38.3%	7.9%	7.3%	5.3%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問25 サイクリングは何人くらいで出かけますか(複数回答可)。

	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	未回答・フランク	総計
回答数	220	162	80	63	21	17	0	493
%	44.6%	32.9%	16.2%	12.8%	4.3%	3.4%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問26 サイクリングは誰と出かけますか(複数回答可)。

	自分1人	子ども	親	家族	知人や友人	職場の人	その他	未回答・フランク	総計
回答数	224	97	11	159	175	17	4	0	493
%	45.4%	19.7%	2.2%	32.3%	35.5%	3.4%	0.8%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問27 サイクリングにはどれくらい出かけますか(複数回答可)。

	月に5回以上	月に3、4回程度	月に1、2回程度	その他	未回答・フランク	総計
回答数	13	40	331	109	0	493
%	2.6%	8.1%	67.1%	22.1%	0.0%	100.0%

問28 サイクリングはどの時期に出かけますか(複数回答可)。

	春(3~5月)	夏(6~8月)	秋(9~11月)	冬(12~2月)	未回答・フランク	総計
回答数	368	144	385	104	0	493
%	74.6%	29.2%	78.1%	21.1%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問29 富士市内のサイクリングに出かける場合1人あたり「いくら」つかいそうですか。

	1,000円程度	2,000円程度	3,000円程度	5,000円程度	10,000円以上	未回答・フランク	総計
回答数	250	131	87	23	2	0	493
%	50.7%	26.6%	17.6%	4.7%	0.4%	0.0%	100.0%

問30 レンタサイクルを利用したことはありますか。

	利用したことがある	利用したことはない	未回答・フランク	総計
回答数	203	1066	0	1269
%	16.0%	84.0%	0.0%	100.0%

問32 レンタサイクルを利用した目的は何ですか(複数回答可)。

	観光	買い物	ビジネス	その他	未回答・フランク	総計
回答数	193	9	0	9	0	203
%	95.1%	4.4%	0.0%	4.4%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問33 レンタサイクルはどの車種を利用しましたか(複数回答可)。

	シティサイクル	電動アシスト付自転車(スポーツタイプ以外)	スポーツ型電動アシスト付自転車(E-BIKE)	折り畳み自転車・小径車(ミニベロ)	ロードバイク	マウンテンバイク	クロスバイク	未回答・フランク	総計
回答数	159	28	6	2	6	15	7	0	203
%	78.3%	13.8%	3.0%	1.0%	3.0%	7.4%	3.4%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません



参考資料



問34 今後レンタサイクルの貸出で、利用してみたい自転車の種類を教えてください(複数回答可)。

	シティサイクル	電動アシスト付自転車(スポーツタイプ以外)	スポーツ型電動アシスト付自転車(E-BIKE)	折り畳み自転車・小径車(ミニベロ)	ロードバイク	マウンテンバイク	クロスバイク	その他	未回答・プランク	総計
回答数	182	695	450	79	204	206	134	58	0	1269
%	14.3%	54.8%	35.5%	6.2%	16.1%	16.2%	10.6%	4.6%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問35 シェアサイクルを利用したことがありますか。

	利用したことがある	利用したことがない	未回答・プランク	総計
回答数	21	1248	0	1269
%	1.7%	98.3%	0.0%	100.0%

問37 シェアサイクルを利用した目的は何ですか(複数回答可)。

	観光	買い物	ビジネス	その他	未回答・プランク	総計
回答数	16	3	2	3	0	21
%	76.2%	14.3%	9.5%	14.3%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問38 富士市内でシェアサイクルのサービスがあった場合、利用してみたいですか。

	利用してみたい	利用しない	未回答・プランク	総計
回答数	306	963	0	1269
%	24.1%	75.9%	0.0%	100.0%

問39 シェアサイクルはどのような目的で利用してみたいですか(複数回答可)。

	通勤通学	買い物	観光	ビジネス	市内の移動	市外への移動	その他	未回答・プランク	総計
回答数	63	106	128	14	187	34	2	0	306
%	20.6%	34.6%	41.8%	4.6%	61.1%	11.1%	0.7%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問40 今までにスポーツ型電動アシスト付自転車(E-BIKE)に乗ったことがありますか。

	ある	ない	未回答・プランク	総計
回答数	116	1153	0	1269
%	9.1%	90.9%	0.0%	100.0%

問41 スポーツ型電動アシスト付自転車(E-BIKE)に乗ってみたいと思いますか。

	乗ってみたい	乗ってみたいと思わない	未回答・プランク	総計
回答数	762	507	0	1269
%	60.0%	40.0%	0.0%	100.0%

問42 自転車と交通事業者が連携したサービスがあったら利用してみたいものを教えてください(複数回答可)

	バス停や駅に駐輪場を併設し乗り換えしやすいサービス	鉄道やバス、タクシーへ自転車そのまま乗せられるサービス	バス停や駅にレンタサイクルやシェアサイクルが併設するサービス	手荷物一時預かり	メンテナンススペースの提供	その他	未回答・プランク	総計
回答数	632	545	463	292	191	66	0	1269
%	49.8%	42.9%	36.5%	23.0%	15.1%	5.2%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問43 観光施設等と連携したサービスがあったら利用してみたいものを教えてください(複数回答可)。

	観光施設等へのバイクスタンドの充実	ホテルの客室に自転車を保管できる	宿泊施設等での自転車一時預かり	宿泊施設等からの自転車は配送	カフェ等の飲食店への持ち込み	コンビニ等での自転車修理環境	空気入れ等道具の貸出	休憩スペースの提供	トイレの提供	その他
回答数	564	227	344	200	203	380	540	388	305	63
%	44.4%	17.9%	27.1%	15.8%	16.0%	29.9%	42.6%	30.6%	24.0%	5.0%
	未回答・プランク	総計								
回答数	0	1269								
%	0.0%	-								

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません



問44 東京2020オリンピック・パラリンピックの自転車競技が静岡県内で行うことを知っていますか。

	知っている	知らなかった	未回答・ブランク	総計
回答数	1071	198	0	1269
%	84.4%	15.6%	0.0%	100.0%

問45 自転車競技(ロードレース、マウンテンバイク、トラック、BMX等)の観戦経験はありますか。

	はい	いいえ	未回答・ブランク	総計
回答数	59	1210	0	1269
%	4.6%	95.4%	0.0%	100.0%

問47 自転車に関することでチャレンジしてみたいことはありますか(複数回答可)。

	大会の観戦	自転車競技への参加	自転車通勤を始める	サイクリングを始める	サイクリングイベントへの参加	自転車の購入	特にない	その他	未回答・ブランク	総計
回答数	198	36	73	200	53	167	756	13	0	1269
%	15.6%	2.8%	5.8%	15.8%	4.2%	13.2%	59.6%	1.0%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問48 富士市に拠点事務所を設置し、活動しているプロサイクリングチーム「レバンテフジ静岡」のことを知っていますか。

	知っている	知らなかった	未回答・ブランク	総計
回答数	775	494	0	1269
%	61.1%	38.9%	0.0%	100.0%

問49 プロサイクリングチームが参加するイベントで興味ある内容を教えてください(複数回答可)。

	レースイベント	キッズ自転車教室	健康教室	キャリア講話	サイクルイベント(ロードバイク体験等)	その他	未回答・ブランク	総計
回答数	539	235	256	86	310	129	0	1269
%	42.5%	18.5%	20.2%	6.8%	24.4%	10.2%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問50 地元で自転車競技大会を開催した場合、どんなことを期待しますか(複数回答可)。

	近くで自転車競技を見てみたい	競技に参加してみたい	プロ選手との交流	露店やアンテナショップ	まちのにぎわい	その他	未回答・ブランク	総計
回答数	693	53	121	297	543	69	0	1269
%	54.6%	4.2%	9.5%	23.4%	42.8%	5.4%	0.0%	-

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません

問51 最後に、今後富士市で自転車の利活用を推進していくことで大切だと思うことを教えてください(複数回答可)。

	自転車の活用方法に関する広報活動	自転車競技の開催	自転車競技選手の育成	プロサイクリストとの連携	サイクリングコースの充実	インバウンド(外国人観光客)に対応した環境整備	バイクの整備	自転車走行空間の整備	走行マナー啓発	企業(交通業者、観光施設等)との連携
回答数	436	279	125	108	511	143	126	638	676	287
%	34.4%	22.0%	9.9%	8.5%	40.3%	11.3%	9.9%	50.3%	53.3%	22.6%
	その他	未回答・ブランク	総計							
回答数	56	0	1269							
%	4.4%	0.0%	-							

※複数回答可であるため%の合計は100%になりません



■ 評価指標の設定方法

I. サイクルスポーツ

計画の成果指標	単位	現況 R3	最終 R8
成果指標 I. 自転車競技大会及び自転車イベントの年間集客数	人/年	0	5,000
<p>【設定方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 目標 I は、「サイクルスポーツ振興による都市の魅力向上」とし、自転車競技の地元開催等やサイクルスポーツ振興により、都市の魅力を向上させることを目的としています。このため、競技大会やイベントの集客数を成果指標とします。 ○ 最終年度には、自転車レースの事例を基に 5,000 人を目標として設定しました。 			

計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 1-1. 自転車競技大会の年間開催回数	回/年	0	2
<p>【設定方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施策 1-1 では、自転車競技大会及びイベント等の開催としていることから、自転車レースの開催数を活動指標とします。 ○ 最終目標として、自転車競技大会の開催を年 2 日開催することを目指し、目標として設定しました。 			

計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 2-1. サイクルスポーツ体験教室の累計受講者数	人	37 (R2)	240
<p>【設定方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施策 2-1 では、自転車競技者や指導者等の発掘、育成としていることから、サイクルスポーツ体験教室の累計受講者数を活動指標とします。 ○ 現状値を令和 2 年度の実績である 37 人とし、サイクルスポーツ体験教室の目標人数を参考値とし、年間 40 人(1 回 20 人の年 2 回)、最終年度には 240 人の累計受講者数を目標として設定しました。 			



II. サイクルツーリズム

計画の成果指標	単位	現況 R3	最終 R8
成果指標Ⅱ. サイクルステーションに関連した年間消費額	千円/年	0	6,150
<p>【設定方法】</p> <p>○ 目標Ⅱでは、「サイクルツーリズム推進による地域活力の向上」とし、魅力あるサイクリング環境を構築することにより、地域活力を向上させることを目的としています。このため、サイクリストの拠点となるサイクルステーションに関連した消費活動を成果指標とします。</p> <p>○ サイクルステーションに関連した年間消費活動は、サイクルステーションの年間利用者数（目標）×1,500円（ウェブアンケート調査より、サイクリングに出かける場合に消費する金額を参考に設定）とレンタサイクルの年間貸出数×2,000円（レンタサイクル1台当たりの貸出金額）から算出した金額を目標値として設定します。</p>			

計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 3-1. サイクリングコースの設置数	コース	3 (R2)	8
<p>【設定方法】</p> <p>○ 施策 3-1 では、魅力ある資源を活用したサイクリングコースの構築とされていることから、サイクリングコースの設置数を活動指標とします。</p> <p>○ 現在、民間の3コースが設定されていることから、年1コースずつを設定するものとし、最終年度には8コースを目標として設定しました。</p>			

計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 3-2. 自転車に関するサイトの年間閲覧数	PV/年	0	45,000
<p>【設定方法】</p> <p>○ 施策 3-2 では、市内外に向けたサイクリング等の情報の発信とされていることから、自転車に関するサイトの年間閲覧数を活動指標とします。</p> <p>○ 本市の情報発信を行っているポータルサイトの平均PVを参考として、自転車に関する情報を発信するサイトの最終年間閲覧数を45,000PVを目標として設定しました。</p> <p>※PV(ページビュー)：ウェブサイトがどれだけ閲覧されているかを測るための指標の一つです。</p>			



計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 4-1. サイクルステーションの年間利用者数	人/年	0	2,500
宿泊施設や飲食店舗等のサイクリストの受入認定店舗の累計数	件	0	50
<p>【設定方法】</p> <p>○ 施策 4-1 では、サイクリストが快適に過ごすための環境の構築としていることから、サイクリストの拠点となるサイクルステーションの年間利用者数とサイクリストを受入る店舗の累計数を活動指標とします。</p> <p>○ サイクルステーションの年間利用者数は、事業事例から最終目標を年間 2,500 人として設定しました。また、サイクリストの受入認定店舗の基準を作成し、年間 10 件の増加を見込み、最終年度には 50 件の認定店舗を目標として設定しました。</p>			

計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 4-2. レンタサイクルの年間貸出数	回/年	721 (H30)	2,000
<p>【設定方法】</p> <p>○ 施策 4-2 では、観光客等の周遊性の向上につながる機能の充実としていることから、レンタサイクルにおける E-BIKE 等の拡充に伴うレンタサイクルの年間貸出数を活動指標とします。</p> <p>○ 現在、新富士駅で行っているレンタサイクルの実績値（令和元年からの新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、平成 30 年度の実績値とする）を現況とし、最終年度の目標は、今後のサイクルステーションで行うレンタサイクルを考慮して設定しました。</p> <p>○ 最終年度の目標は、新富士駅で行っているレンタサイクルの平成 28 年度から平成 30 年度までの年間貸出数の平均値である 800 台と、サイクルステーションで行うレンタサイクル 26 台の 1 台当りの年間稼働率を事業事例より 15% ととした、年間貸出数 1,200 台とを合計した 2,000 台を設定しました。</p>			



Ⅲ. 安全安心

計画の成果指標	単位	現況 R3	最終 R8
成果指標Ⅲ. 年間の自転車事故発生件数	件/年	250 (R1)	225
<p>【設定方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 目標Ⅲでは、「安全・安心に自転車を利用できる環境づくり」とし、自転車走行空間の整備や自転車の交通ルール・マナーの啓発活動等により、歩行者や自転車、自動車が安全に安心して利用できる環境を創出することを目的としています。このため、年間の自転車事故発生件数を成果指標とします。 ○ 将来の交通事故の状況については、正確に見極めることは難しいところではありますが、自転車事故は上昇傾向にあり、今後、自転車の活用推進するうえで、現状よりもなお一層憂慮すべき事態になることが懸念されます。そこで、現状の自転車事故件数を基準とし、最終年度には10%削減の225件以下を目標として設定します。 			

計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 5-1. 自転車安全利用五則の内容をすべて知っている人の割合	%	55 (R2)	60
<p>【設定方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施策 5-1 では、自転車利用者のルール・マナー等の広報啓発としていることから、自転車の基本的なルールである自転車安全利用五則について内容をすべて知っている人の割合を活動指標とします。 ○ 本計画における自転車利用に関する課題を抽出するために実施した、ウェブアンケート調査から計画策定時の自転車安全利用五則の内容をすべて知っている人の割合は、約 55%になっていました。 ○ 今後、自転車の安全教育の実施等による効果が発現することを想定し、市民の 60%が認知していることを目標とします。 			

計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 5-2. 自転車通勤、通学者へ TS マークを推奨している企業や高校の累計数	カ所	5 (R2)	11
<p>【設定方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施策 5-2 では、安全な自転車の利用促進としていることから、自転車の点検整備を受けて付帯される TS マークを推奨している企業や高校の累計数を活動指標とします。 ○ 現在、自転車通学者に推奨している高校が 5 校であることから、現況を 5 カ所とし、今後は企業等への普及を推進していくため、最終年度には、高校が 6 校、企業 5 カ所の計 11 カ所を目標として設定します。 			



計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 6-1. 富士市自転車走行空間ネットワーク計画の策定	件	0	1
【設定方法】 ○ 施策 6-1 では、自転車走行空間の計画的な整備とされていることから、自転車走行空間ネットワーク計画の策定を活動指標とします。 ○ 令和 8 年までの策定を目標として設定しました。			

計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 7-1. 駐輪に関する防犯や利用マナーアップキャンペーンの累計数	回	3 (R2)	23
【設定方法】 ○ 施策 7-1 では、駐輪場の利用環境の向上とされていることから、駐輪に関する防犯や利用マナーアップキャンペーンの累計数を活動指標とします。 ○ 現況値は、現状の実施回数の 3 回とし、全国交通安全運動に合わせた実施を想定し、年間 4 回、最終年度には、23 回の累計開催数を目標として設定しました。			



IV. 裾野拡大

計画の成果指標	単位	現況 R3	最終 R8
成果指標Ⅳ. 自転車の交通分担率の割合	%	5.5	6.0
週に1回以上自転車を利用する人の割合	%	44.5	50
<p>【設定方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 目標Ⅳでは、「自転車利用の裾野拡大による市民生活の質の向上」とし、日常における自転車の利用を拡大することで、市民の健康づくりや環境負荷の低減など、市民生活の質を向上させることを目的としています。このため、自転車を利用する割合を成果指標とします。 ○ 計画策定時の本市における自転車の交通分担率は、約5.5%（第2回岳南都市圏パーソントリップ調査 H27）でした。今後、自転車の活用の推進に関する施策を実施していくことから、5年で0.5%の増加を目標値として、自転車の交通分担率を最終年度には約6.0%として設定しました。 ○ 次期パーソントリップ調査時期と本計画における進行管理時期に差が生じることが想定されることから、本計画で実施したウェブアンケート調査による「週に1回以上自転車を利用する人の割合」についても目標値を設定します。 ○ 最終年度には、市民の半数の方が、週に一回以上自転車を利用することを目標として設定しました。 			

計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 8-1. サイクルステーションからの情報発信を行う年間の回数	件/年	0	200
<p>【設定方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施策 8-1 では、自転車に対する興味を持つためのきっかけづくりとしていることから、自転車の利用を促進する拠点施設として、サイクルステーションからの情報発信の回数を活動指標とします。 ○ 最終年度には、SNS やホームページの更新等による年間 200 件の情報発信を目標として設定しました。 			

計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 8-2. 自転車利用を促す広報啓発活動の累計数	件	0	10
<p>【設定方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施策 8-2 では、日常生活で気軽に自転車を利用できる環境の確保としていることから、自転車利用を促す広報啓発活動の累計数を活動指標とします。 ○ 年間 2 件の広報啓発を目標に最終年度には、累計 10 件として設定しました。 			



計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 8-3. 自転車ライドイベント等の魅力を伝えるイベントの年間実施回数	回/年	4 (R2)	10
<p>【設定方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施策 8-3 では、市民が気軽にサイクリングを楽しめる環境の構築とすることから、自転車に乗る楽しさ等の魅力を伝えるライドイベント等の実施回数を活動指標とします。 ○ 最終年度には、市民が気軽にサイクリングを楽しめるように年間 10 回を目標として設定しました。 			

計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 9-1. 自転車通勤宣言企業の累計取得企業数	企業 団体	0	5
<p>【設定方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施策 9-1 では、自転車を活用した健康づくりと自転車通勤の推進とすることから、従業員の健康づくりや社会への環境負担軽減等につなげるために、自転車通勤を推進する自転車通勤宣言企業の取得企業数を活動指標とします。 ○ 年に 1 企業・団体の取得を見込み、最終年度には、累計 5 企業・団体を目標として設定しました。 			

計画の活動指標	単位	現況 R3	最終 R8
活動指標 10-1. 自転車を活用した防災訓練の累計実施回数	回	0	25
<p>【設定方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 施策 10-1 では、災害時における自転車活用の推進とすることから、自転車を活用した防災訓練の実施回数を活動指標とします。 ○ 計画策定時は、自転車を活用した防災訓練を実施していないことから、0 回と設定し、その後、年に 5 回の実施を見込み、累計 25 回を目標として設定しました。 			



■ 用語集

用語		解説
ア 行	E-BIKE	本計画での E-BIKE は、スポーツバイクタイプの電動アシスト自転車 (e-マウンテンバイク、e-クロスバイク、e-ロードバイク) のことを指しています。スポーツバイクの走行性能と電動アシスト自転車のアシスト機能をかけ合わせた自転車で、通常の電動アシスト自転車よりも長距離走行や坂道の走行に適した自転車です。
	インバウンド (Inbound)	外国人の日本旅行 (訪日旅行) または、訪日外国人観光客のことです。
	SDGs (Sustainable Development Goals)	持続可能な開発目標 (SDGs : Sustainable Development Goals) とは、2015 年 9 月の国連サミットで採択された 2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17 のゴール (目標) と 169 のターゲット (具体目標) を示したものであり、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しています。
	SDGs 未来都市	SDGs 未来都市とは、SDGs の理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域として選定されているものです。本市は令和 2 年 7 月 17 日、SDGs 未来都市に選定されました。
	MTB (Mountain Bike)	マウンテンバイク (MTB) とは、荒野、山岳地帯等での高速走行、急坂登降、段差越えなどを含む広範囲の乗用に対応して、軽量化並びに耐衝撃性、走行性能および乗車姿勢の自由度等の向上を図った構造の自転車のことです。
カ 行	クリテリウム	自転車競技のロードレースの一つで、周回距離が短いコースを複数回周回して順位を競う形態のレースのことです。
	健康経営	健康経営とは、従業員の健康増進を重視し、健康管理を経営課題として捉え、その実践を図ることで従業員の健康の維持・増進と会社の生産性の向上を目指す経営手法のことです。
	交通分担率	ある交通手段のトリップ数の全交通手段のトリップ数に占める割合です。人がある目的をもって、ある地点からある地点へと移動する単位をトリップといい、1 回の移動でいくつかの交通手段を乗り換えても 1 トリップと数えます。
	ゴールデンルート	外国人観光客が訪れる日本の王道観光ルートのことです。本計画におけるゴールデンルートは、訪日外国人観光客に特に人気のある、東京・箱根や富士山周辺・名古屋・京都・大阪という日本の人気 5 都市を周遊するルートのことを指しています。



用語		解説
サ 行	サイクルスポーツ	自転車を用いて行う競技のことです（自転車競技）。
	サイクルツーリズム	サイクルツーリズムとは、自転車を活用した観光のことです。
	サイクルトレイン	自転車を解体せずに鉄道車両内に持ち込むことのできるサービスの ことです。
	サポートライダー	サイクルイベントにおけるコース誘導や参加者の安全確保に向けた 活動及び地元サイクリストとして地域の魅力を紹介するツアーガイ ドなどの役割を担ってもらうスタッフのことです。
	シェアサイクル	街中にいくつもの自転車貸出拠点（ポート）を設置し、利用者がどこ でも貸出・返却できる交通手段のことです。「コミュニティサイクル」、 「自転車シェアリング」、「都市型レンタサイクル」とも称されますが、 本計画では、後述の「レンタサイクル」と区別して扱っています。
	シクロクロス	シクロクロスは、1周が3～4kmの整地がされていないコースを複数 回周回して順位を競う形態のレースです。コースには人工の障害物 （柵、階段など）が設けられ、下車して自転車を担がなければならない 区間が作られています。
	シビックプライド	シビックプライドとは、都市に対する市民の誇りのことです。「郷土 愛」や「まち自慢」など、単に愛着を示す言葉とは異なり、「この都 市をより良い場所にするために自分自身が関わっている」、「自分がこ の都市の未来をつくっている」という当事者意識を伴う自負心のこと を指しています。
	自転車専用通行帯 （自転車通行帯）	道路において自転車の通行のために、車道の左端に設けられる車両通 行帯（レーン）で、自転車専用の標識と標示の両方が掲げられている もののことです。
	自転車走行空間ネット ワーク計画	安全で快適な自転車走行空間を効果的、効率的に整備することを目的 に、自転車ネットワークを構成する路線を選定し、その路線の整備形 態等を示した計画です。
	自転車道	自転車道とは、自動車が行き交う道路から縁石線又は柵その他これに 類する工作物により構造的に分離された自転車の通行する道路の部 分のことです。
車道混在	車道混在とは、歩行者と空間的に分離された、車道内を自転車と自動 車が縦列で混在しながら通行する形態のこと。道路へ自転車の通行位 置を明示し、自動車に注意喚起するために必要に応じて路肩のカラー 化、矢羽根型路面標示やピクトグラム等を設置しています。	



用語		解説
タ 行	太平洋岸自転車道	千葉県銚子市を起点として神奈川県、静岡県、愛知県、三重県、和歌山県の各太平洋岸沿岸を走り、和歌山県和歌山市に至る延長約1,400kmのサイクリングルートです。太平洋岸自転車道の沿線は、世界遺産である富士山をはじめ、日本を代表する観光地・景勝地が多数存在するルートとなっています。
	TS マーク	自転車安全整備士が点検確認した普通自転車に貼付されるマークです。このマークには傷害保険や賠償責任保険などの保険が付帯しています。 ※ 自転車安全整備士…（公財）日本交通管理技術協会が実施する自転車安全整備技能検定に合格した人
	電動アシスト自転車	電動機（モーター）により人力を補助する電動アシスト機能が付加された自転車のことです。
ナ 行	ナショナルサイクルルート	ナショナルサイクルルートとは、2019年に国が導入した、「日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルート」を認定する制度です。2021年10月現在、「太平洋岸自転車道」を含めた6ルートが指定されている。
ハ 行	バイクピット	静岡県が進める事業で、サイクリストが休憩や自転車の駐輪及びメンテナンスができる場所として、駐輪場やサイクルラックの設置、自転車空気入れと工具の貸出などの要件を満たした施設。
	ピクトグラム	ピクトグラムとは、文字や言語によらず、図形等により対象の意味や概念、特徴を表したもの。
	BMX (Bicycle Motocross)	バイクモトクロス（BMX）とは、自転車競技の一種。または、その競技で使用される自転車をいいます。スピードを競うレーシングと、ジャンプやトリックなどの技を競うフリースタイルなどの競技があります。
	富士山一周 サイクリングルート	世界文化遺産「富士山」の裾野を一周するサイクリングルートです。国土交通省道路局が進める日本風景街道「ぐるり富士山風景街道」が推奨しており、静岡県及び山梨県の自転車活用推進計画においてもモデルルートとされています。ぐるり富士山風景街道の取り組みの中では、ナショナルサイクルルートの指定を目指しています。
マ 行	モバイルアプリケーション	スマートフォンやタブレット型端末、その他携帯端末向けに設計、制作されたアプリケーションソフトウェアのことです。
ラ 行	輪行袋	輪行袋とは、公共交通機関（鉄道、バス、航空機など）を利用して自転車を運ぶ時に、自転車の一部を解体して収納する袋のことです。
	レンタサイクル	自転車の借用と返却を同一の場所で行い、数カ月など長期間の貸し出しではなく、数時間程度の貸し出しを行うサービスののことです。本計画では、前述の「シェアサイクル」と区別しています。

富士市自転車活用推進計画

令和3年10月発行

発行 富士市

〒417-8601 富士市永田町1丁目100番地

URL: <http://www.city.fuji.shizuoka.jp/>

編集 富士市 市民部 スポーツ振興課

TEL : 0545-55-2876

E-mail: si-sports@div.city.fuji.shizuoka.jp

